

すかはらライフケア通信

発行 菅原建設株式会社ライフケア事業部 Vol.18



新年あけましておめでとうございます。平成から令和となり令和も2年となりました。巡る巡るよ時代は巡る♪(中島みゆき:時代より)次世代へどのように介護制度をつなぐのか前号のコラムで記載しましたが、消費税はいったいどこへ消えてゆくのか不透明過ぎですね。日本国はもっとすべての制度を簡潔に分かりやすく再編すべきではないと思っています。税制度、社会保障制度その他もろもろシンプルにしようとする政治家が現れることを期待しています。それではライフケア通信をお楽しみください♪



地域共生の一步! ? スターバックス町田市でDカフェオープン

スターバックスコーヒージャパンが「南町田グランベリーパーク店」をオープン。高齢者や障害者などが働きやすいよう、日本の店舗で初めて業務エリアをバリアフリー化した。カウンターの内側やバックルームは、車いすでの移動に必要な幅を確保。切り返しやすく、ストレスなく勤務できるよう設計したという。カウンターの一部には、座ったまま作業するスタッフのひざや前輪が入る空間を設けている。客席も車いすやベビーカーが通りやすいレイアウトを採用。子ども連れがより自由に過ごせる多目的スペースも用意した。また、月1回のペースで認知症カフェも開催していく。町田市とのDカフェ企画では、認知症の人やその家族と地域住民らが交流、情報交換を行う機会を作る。「当事者がより行きやすく、社会との継続した繋がりを持ってもらうことが目的。普段関わりのない地域住民が初めて認知症を知り、関心を持つ効果もある」と説明。「お客様と地域を繋げるコミュニティハブとなる店舗を目指す」南町田グランベリーパーク店では業務を限定した雇用や短時間勤務なども取り入れ、シニア世代の雇用も積極的に実践していく方針だ。

旬なレシピ!!

かぶの蟹カマあんかけ~♪

介護の現場で健康に関する話題は多いのではないのでしょうか。菅原ライフケア通信では旬な食材を使ったレシピを紹介しております。健康管理は食にあり!!美味しい旬な食材を使い季節感と一緒に味わいましょう♪



【作り方】

- 1 皮を剥きます少し茎の部分を残し綺麗に茎の中までしっかり洗い土を取り除いて下さい。人参は型抜きで捻じり梅にしております。
- 2 ねじり梅は梅型で抜き花びらの溝から中央へ少し切り込み花びらの真ん中から少し削ぐ5箇所
- 3 蕪は半分にして鍋に浸る位の水を入れ沸騰したら人参・蕪を入れ塩 2 つまみ投入 8分茹で火を止める。
- 4 2とカニカマ葉を出汁の中へ入れ3分程コトコト少し煮て水溶き片栗粉を入れとろみを付けたら完成です。
- 5 蕪も柔らか~になっています♪アツアツで召し上がってください♪

【材料】 (小鉢4人分)

かぶ(小) 6個~7個
かにかま 適量
人参 少々



【出汁】

麵つゆ濃縮タイプ 大さじ 1
水 200cc
塩 2つまみ
水溶き片栗粉 大さじ 1
水粉 小さじ 2強

【コツ・ポイント】

めんつゆは種類によって違いますのでお好みで調整しましょう!!

レンタル商品紹介 たよレール SOTOE (ソトエ)



外でも使える置くだけ手すり



手すりをプレート中央に設置すれば段差の上り・下りどちらでも利き手で使用できます。

- 屋内・屋外どちらでも使える据置式手すりです。
- オプションの[SOTOE用わたレールEK]を併用すれば、連続手すりとしても使用可能です。
- 手すりの高さ調整は、750～900mmの間、50mmピッチで4段階の調整ができます。
- ベースプレートはすべり止め加工付きです。



わたレールEKを併用して連続手すりも、本体だけでポイント使いも可能。

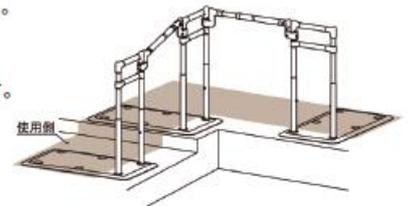
たよレールSOTOEをわたレールEKで連結できます。伸縮式で長さの調整ができます。コーナー部分でも連結させてご使用できます。上下方向へ45°、左右方向へ90°まで調整可能です。



端使い



中央使い



【担当者のコメント】

弊社は住宅改修を得意としており、ライフケア通信でも度々事例を紹介しています。しかし、すべての手すりを工事で設置すればいいとは思っていません。レンタルと住宅改修を併用することが、柔軟でバランスの取れたケアプランの作成につながると思っています。そのプラン作成のお手伝い出来るよう、住宅改修の事例紹介・レンタル商品の紹介をしております。

今回紹介しているレンタル商品の手すり(ソトエ)は今までの手すりと比較すると、手すりを斜めに設置したり、1つの商品で左右両側を利用することが出来たりと、状況対応性に優れており、住宅改修と変わらないパフォーマンスが期待できます。また設置に時間がかからないため、急なご利用者さまの要望に応えることが出来ます。

【担当ライターのコメント】

我が家では要介護の父がおります。住まいが賃貸物件ということで住宅改修を行うことはとても困難です。症状は半身麻痺のため、トイレにレンタル品の手すりを設置しております。肘をついて立ち上がるため、受け台付の手すりがどうしても必要です。しかし住宅改修でそのような商品を設置することは難しいですし、そもそも賃貸物件の場合は退去時に原状復帰などの条件下で物件の所有者の許可が必要となります。レンタル品でニーズに合う商品があり良かったです。

我が家は症状が重いため、SOTOEの設置は必要性を感じていませんが、半身麻痺で比較的症状の軽いご利用者さまであれば、両側から使える手すりは便利だと思います。

外に出るとき、中に入るとき両方同じ手すりを使える訳ですからね。

いつも利用者さまに素晴らしいプランを考えているケアマネの皆様のおかげで、うちの家族は色々と助けていただいております。感謝感謝です。

